



東京園芸ニュース (28年度-109号)

平成29年3月 / 群馬県東京園芸情報センター

日本・世界の食品・飲料が幕張に揃う4日間 食の祭典「FOODEX JAPAN 2017」が開催!

第42回 国際食品・飲料展「FOODEX JAPAN 2017」

- 期間：3月7日(火)～10日(金)
- 場所：幕張メッセ 1～10ホール
- 主催：(社)日本能率協会 (ほか飲食関連4団体)
- 内容：食品(生鮮品や加工品)・飲料の展示会や各種セミナー等

過去最多の3,250社が出展!

アジア最大級の食品・飲料展「FOODEX JAPAN 2017」(主催：日本能率協会ほか飲食関連4団体)が、千葉市の幕張メッセで開催されました。42回目となる今回は、世界79の国と地域から食品・飲料メーカー、商社など過去最多の3,250社の出展があり、4日間で前回は上回る82,000名が来場しました。

また、通常の展示に加え、世界のお茶・コーヒーの試飲コーナーやハラール対応製品を集めた「ワールドハラールスーパーマーケット」等が、特設ステージでは、飲食関連企業による講演やトークセッション等様々な催しが行われていました。

6団体が本県産加工品をPR!

本県からは、12社の出展があり、そのうち6社から本県産素材を活用した農産加工品の紹介がありました。

(株)市川食品からは、本県産こんにゃくを使用し野菜のペーストで5色に色つけした「粒こんにゃく」や水洗いしてドレッシングを和えるだけで使える「波形 pasta こんにゃく」が、(株)北毛久呂保からは、こんにゃくで出来た低カロリーのわらび餅風蒟蒻「琥珀餅」や、グルテンフリーのこんにゃく麺を使った「こんにゃく焼きそば」が、雪国アグリ(株)からは、本県産蒟蒻芋100%を使用した10種類の味の「こんにゃくゼリー」等の様々な特徴あるこんにゃく加工品がPRされていました。

また、三和食品(株)からは、太田市産のやまといもを100%使用し、こだわりの特製だしで合わせて急速冷凍した「三日とろろ」が、(株)シエモワからは、本県の最高級ニジマス「ギンヒカリ」を山桜のチップでスモークした「ギンヒカリの生ハム仕立て」が、高崎弁当(株)からは、本県産の牛肉、豚肉、こんにゃくを使用した低カロリーでヘルシーな上州のおぼろシリーズ「牛おぼろ/豚おぼろ」等の農産加工品がPRされ、活発に商談が行われていました。



左から(株)シエモワ、三和食品(株)、(株)市川食品の展示の様子



左から(株)北毛久呂保、高崎弁当(株)、雪国アグリ(株)の展示の様子